

Index Insights | Sustainable investment | Equity

コーポレートガバナ ンス・コード改訂 ESG 指数への影響

コーポレートガバナンス・コードの改訂では、透明性の向上、取締役会の実効性、およびリスク管理に関する項目が中心的に整理されています。これらは、FTSE の既存の ESG 評価手法と概ね整合的であり、企業のガバナンス慣行の進展に伴い、今後、ESG 評価や指数構成により一貫して反映されていく可能性があります。

June 2026

**FTSE
RUSSELL**
An LSEG Business

AUTHORS

Mizuki Awano
Sustainable Product Manager,
APAC – Senior Lead, Japan
mizuki.awano@lseg.com

Chuck Chang
Manager,
Equity Index Research and Design
chuck.chang@lseg.com

Written in collaboration with SGX

SGX 
Equity Derivatives

四半期分析

本レポートは、SGX との共同作成により、日本のサステナビリティ基準の進展、日本の上場企業の ESG パフォーマンスおよび SGX FTSE Blossom Japan インデックス先物の成長動向について分析しています。

今四半期の分析の主なハイライト:

- 2025 年 12 月の指数レビューより、FTSE Blossom のユニバースは、親指数として TOPIX 構成銘柄を採用し、あわせて指数名称は FTSE JPX Blossom Japan インデックス・シリーズへと変更されました。
- コーポレートガバナンス・コード改革では、FTSE の ESG 評価でも捉えられている領域が中心的に整理されています。ガバナンス慣行の進展や企業間の比較可能性の向上に伴い、ESG 評価は各社のガバナンスの違いをよりの確に反映する可能性があります。その結果、指数構築の透明性向上やパフォーマンス解釈の明確化につながることを期待されます。
- FTSE JPX Blossom Japan インデックスは、2026 年第 1 四半期において堅調なパフォーマンスを示し、ESG 要因がプラスに寄与しました。これは、他のファクターと比較して、ESG に基づく銘柄選定の寄与が相対的に大きかったことを示唆しています。Sector Relative インデックスについても、ESG 要因の寄与は確認されましたが、ベンチマーク制約がより厳しいことから、相対リターンはより限定的となりました。
- SGX の FTSE Blossom Japan インデックス先物は、引き続き唯一のアクティブな日本 ESG デリバティブツールであり、TOPIX に対する補完的または代替的なエクスポージャーを取ることを可能にしています。

日本のコーポレートガバナンスの進展

日本では現在、2021年の前回の主要な改定を踏まえ、コーポレートガバナンス・コードの改訂が進められています。これに関連し、2026年4月10日から5月15日にかけて、パブリックコメントが実施されました。こうした動きは、実効性、透明性および投資家の期待との整合性を一層重視する方向へ、日本のコーポレートガバナンスのアプローチが継続的に進化していることを反映しています。

現在議論の対象となっている、取締役会の独立性、ガバナンス体制、情報開示、リスク監督といった分野は、いずれもコーポレートガバナンス・コードの中核をなす要素と整合しています。これらの論点は、同コードにおける「取締役会等の責務」および「適切な情報開示と透明性の確保」の原則の中で規定されています。また最近の議論では、枠組みを簡素化し、プリンシプルベースのアプローチを維持するための取り組みが示されており、その結果、企業が自らのガバナンス実践の示し方において柔軟性が認められるものとなっています。

こうした方向性は、FTSEのESG評価手法とも概ね整合しています。FTSEのESG評価フレームワークでは、ガバナンスをコーポレートガバナンス体制、リスク管理、腐敗防止、税務の透明性といった複数の観点から評価します。その際、企業の方針に関する定性的評価と、定量指標や開示情報に基づく評価を組み合わせることで、ガバナンス体制とその実効性を一貫した枠組みで捉えています。これらの評価結果は、ESG指数の構築にも活用されています。

日本のコーポレートガバナンス・コードが「コンプライ・オア・エクスプレイン」に基づくプリンシプルベースの枠組みである一方、FTSEのESG評価は指標に基づく体系的な手法によりガバナンスの取組みを評価します。これにより、評価の一貫性と比較可能性が確保されます。そのため、規制枠組みに変化があっても、既存の評価手法の下でガバナンスの基本的要素を継続的に把握することが可能です。

日本のコーポレートガバナンスの枠組みに含まれる具体的な要素、例えば取締役会による監督、情報開示の透明性、ガバナンス体制などは、FTSEのESG評価フレームワークにも広く織り込まれています。具体的には、取締役会の独立性、リスク管理体制、開示情報の入手可能性や比較可能性などが評価対象となっています。

総じて見ると、日本で進展している規制上の要請と、FTSEのESGスコアをはじめとする既存のESG評価フレームワークとの間には、広い意味での整合性が認められます。一方で、税務の透明性や非財務リスクの取り扱いといった分野において、FTSEのESG

評価フレームワークでは、現行の日本の規制要件と比べてより詳細な評価基準を提示している側面もあります。

ガバナンスに関する企業の特徴は ESG 評価に取り込まれ、指数構築にも反映されています。企業が変化するコーポレートガバナンスの実務に対応する中で、こうした特性の比較可能性は高まると考えられます。これにより、指数構築に織り込まれるガバナンス実務の違いを、ESG 評価がより適切に捉えられるようになります。

これらの動きは、当該特性が ESG 評価を用いた指数構築において、より一貫して反映される可能性を示唆しています。その結果、指数構成の透明性が高まり、パフォーマンスの理解が一層促進されると考えられます。

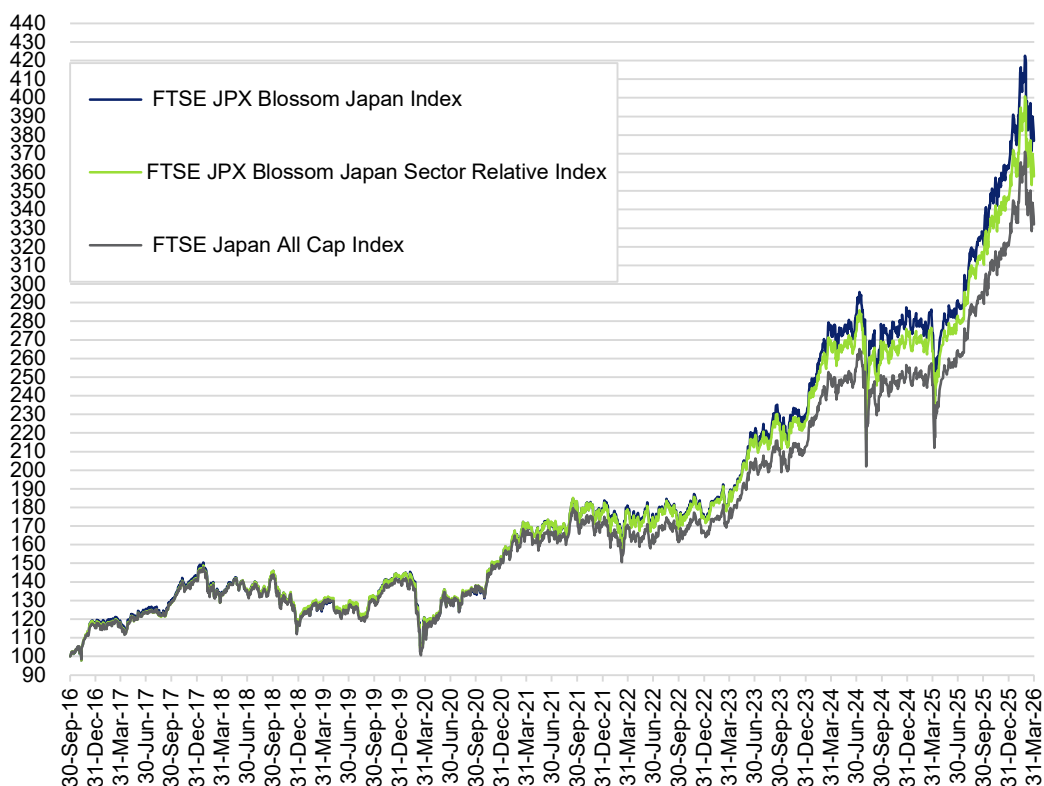
図表 1. コーポレートガバナンス・コードにおける主要ガバナンステーマと FTSE ESG 評価フレームワークとの対応関係

CG code area	Description	FTSE ESG Theme	Assessment Indicator
Board independence	Increase in independent directors, committee structure	Corporate Governance	Board independence, chair/CEO separation, board composition
Governance structures	Committee structures, nomination and remuneration processes	Corporate Governance	Board committee structure, remuneration governance, shareholder rights
Disclosure quality	Consistency, comparability, and decision-usefulness of disclosures	Corporate Governance / Risk Management / Tax Transparency	Disclosure completeness, voting disclosure, compliance transparency, external assurance
Risk management	Oversee strategy, risk-taking, and management	Risk Management	Board oversight of risk, risk responsibility, internal control frameworks, and supporting mechanisms such as anonymous whistleblowing

Source: FTSE Russell ESG Data Model Methodology; JFSA “Japan’s Corporate Governance Code (Proposed Revisions)”.

FTSE JPX Blossom インデックス・シリーズ：四半期リターンの主因は引き続き ESG

図表 2. FTSE JPX Blossom インデックス・シリーズはベンチマークに対して長期的にアウトパフォーマンス（基準値=100）



Source: FTSE Russell, Data as of March 31, 2026.

図表 2 は、FTSE JPX Blossom Japan インデックスおよび Blossom Japan Sector Relative (SR) インデックスの長期パフォーマンスを、FTSE Japan All Cap ベンチマークと比較したものです。

分析期間全体を通じて、両 Blossom 指数はいずれも、ESG を重視したアプローチに支えられ、持続的なアウトパフォーマンスを実現しています。

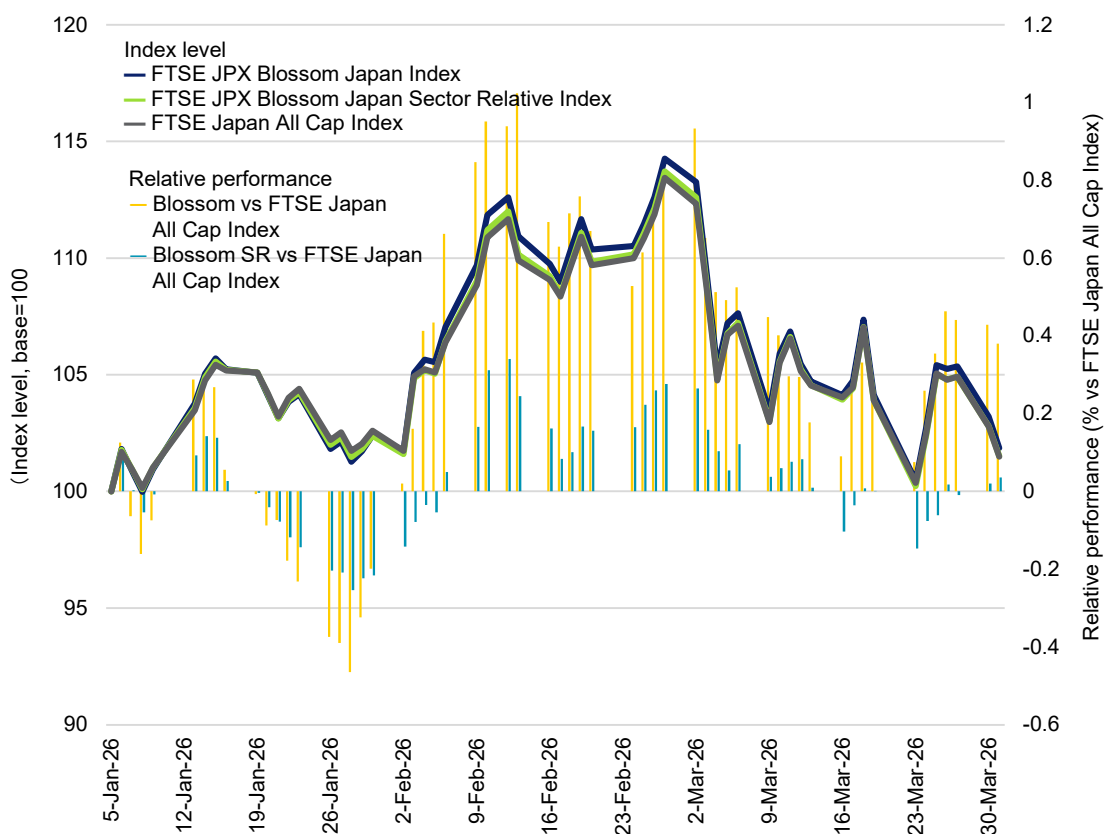
直近四半期（2026 年 1 月～3 月）に焦点を当てても、このアウトパフォーマンスの傾向は維持されています。FTSE JPX Blossom Japan インデックスは上昇基調を維持し、

2026年3月末時点で過去最高水準を更新しました。一方、Blossom SRも上昇トレンドを維持しているものの、上昇幅は比較的緩やかなものにとどまっています。

より詳細に見ると、Blossom インデックス・シリーズの相対パフォーマンスの伸びは期間中に変動がみられました。図表 2 に示される通り、両指数は1月から2月後半にかけてベンチマークを着実にアウトパフォーマンスしました。

しかしながら、3月にはこのアウトパフォーマンスのペースは鈍化しました。これは、2月末のイランを巡る緊張の高まりを含む地政学的リスクの上昇と軌を一にしています。

図表 3. 1～2月の力強いアウトパフォーマンスの後、3月は短期的な相対パフォーマンスが鈍化



Source: FTSE Russell, Data as of March 31, 2026.

総じて見ると、直近四半期の動きは、図表に示されている長期的なパターンを改めて裏付けるものとなっています。両指数はいずれも ESG を主因とする差別化されたアウトパフォーマンスを継続しており、とりわけ Blossom Japan インデックスは、直近において強いモメンタムを示しています。

図表 4. FTSE JPX Blossom Japan インデックスのアトリビューション分析 (bps)

	Industry	Value	Quality	Volatility	Momentum	ESG	Residual	Total Excess
2015/12 - 2024/3	-178	203	-158	-214	402	1,612	277	1,945
2015/12 - 2024/6	-250	210	-157	-221	319	1,875	266	2,042
2015/12 - 2024/9	-225	199	-187	-203	266	1,632	377	1,858
2015/12 - 2024/12	-281	214	-155	-215	322	1,910	418	2,212
2015/12 - 2025/3	-229	207	-92	-200	309	1,570	414	1,980
2015/12 - 2025/6	-248	210	-129	-238	326	1,571	417	1,909
2015/12 - 2025/9	-248	260	-104	-283	348	1,847	534	2,354
2015/12 - 2025/12	-275	284	-123	-318	376	2,389	728	3,062
2015/12 - 2026/3	-280	288	-134	-335	418	2,530	798	3,284
Quarterly Change 2024/4-6	-72	6	1	-7	-83	263	-12	97
Quarterly Change 2024/7-9	25	-11	-30	18	-53	-243	111	-184
Quarterly Change 2024/10-12	-56	15	32	-12	56	278	41	354
Quarterly Change 2025/1-3	51	-6	63	14	-12	-339	-3	-233
Quarterly Change 2025/4-6	-19	3	-38	-38	17	1	3	-71
Quarterly Change 2025/7-9	1	49	25	-44	21	276	116	445
Quarterly Change 2025/10-12	-28	25	-19	-35	29	542	194	708
Quarterly Change 2026/1-3	-5	3	-11	-18	41	141	70	222

Source: FTSE Russell, Data as of March 31, 2026. Data covers the period from December 31, 2015, to March 31, 2026.

図表 4 が示す通り、FTSE JPX Blossom Japan インデックスは 2026 年第 1 四半期において +222bps の超過リターンを達成し、不均一なファクター環境下でも底堅さを示しました。

パフォーマンスは主に ESG ファクターが牽引し、+141bps と四半期超過リターンの主因となりました。これは、ベンチマークに対する小幅な傾斜ではなく、ESG 特性に基づく銘柄選択を中核とする同指数の構成を反映しています。

一方、従来型スタイルファクターは概ね逆風でした。モメンタム (+41bps) はプラス寄与となったものの、ボラティリティ (-18bps) とクオリティ (-11bps) がこれを上回るマイナス寄与となり、業種 (-5bps) もマイナスに寄与しました。バリュー (+3bps) の寄与は限定的でした。

こうしたファクターの動きからは、従来型スタイル間でのばらつきが続いていることがうかがえます。一方で、ESG の寄与はより安定的かつポジティブであり、その対比が際立っています。

不安定なファクター環境にかかわらず、FTSE JPX Blossom Japan インデックスは差別化された ESG エクスポージャーと銘柄選択アプローチに支えられて、明確なプラスの成果を維持しています。

総じて、本結果は ESG 主導の戦略の有効性を改めて裏付けるものです。ファクター環境が必ずしも追い風でない局面においても、ESG は引き続き超過リターンの重要かつ安定的なドライバーとして機能しています。

図表 5. FTSE JPX Blossom SR インデックスのアトリビューション分析 (bps)

	Industry	Value	Quality	Volatility	Momentum	ESG	Residual	Total Excess
2015/12 - 2024/3	2	9	-3	-162	176	1,188	-63	1,147
2015/12 - 2024/6	-57	12	-3	-164	153	1,321	-99	1,164
2015/12 - 2024/9	-28	44	-170	-69	307	915	12	1,011
2015/12 - 2024/12	-60	45	-170	-74	324	1,056	0	1,122
2015/12 - 2025/3	-18	42	-152	-62	308	888	58	1,065
2015/12 - 2025/6	-23	50	-181	-89	328	898	72	1,055
2015/12 - 2025/9	-0	40	-167	-116	361	1,048	80	1,246
2015/12 - 2025/12	0	33	-189	-131	390	1,333	14	1,449
2015/12 - 2026/3	13	34	-200	-142	391	1,407	-30	1,474
Quarterly Change 2024/4-6	-59	4	-0	-2	-23	133	-36	17
Quarterly Change 2024/7-9	29	32	-167	95	154	-406	111	-153
Quarterly Change 2024/10-12	-31	1	1	-5	17	141	-12	111
Quarterly Change 2025/1-3	41	-3	18	13	-16	-169	58	-57
Quarterly Change 2025/4-6	-5	8	-29	-27	20	10	14	-10
Quarterly Change 2025/7-9	23	-10	14	-27	33	150	8	191
Quarterly Change 2025/10-12	1	-7	-22	-15	29	285	-66	203
Quarterly Change 2026/1-3	13	2	-11	-12	1	74	-43	25

Source: FTSE Russell, Data as of March 31, 2026. Data covers the period from December 31, 2015, to March 31, 2026.

FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative (SR) インデックスは、2026 年第 1 四半期において+25bps の超過リターンを記録し、ベンチマークとの密接な連動を維持する制約下においても安定したパフォーマンスを示しました。

FTSE JPX Blossom Japan インデックスと同様に、ESG は主なプラス要因となり、+74bps の寄与をもたらしました。ただし、SR インデックスではセクターニュートラル制約やベンチマークへの高い連動性により、その効果は一定程度抑制されています。

その他のファクターの寄与は総じてばらつきがあり、全体としては下支えには至りませんでした。モメンタム (+1bps) は概ね中立的であった一方、ボラティリティ (-12bps) およびクオリティ (-11bps) はパフォーマンスを押し下げました。

一方で、業種 (+13bps) およびバリュー (+2bps) はプラス寄与となり一部を相殺しましたが、全体的な逆風を打ち消すには至りませんでした。

総じて、SR インデックスの結果は、FTSE JPX Blossom Japan インデックスと比較して、よりバランスの取れた制約主導型の特性を示しています。ESG は引き続きプラス寄与の主要因であるものの、ベンチマークへの厳格な連動性と分散されたファクターエクスポージャーにより、全体のパフォーマンスは相対的に抑制されています。

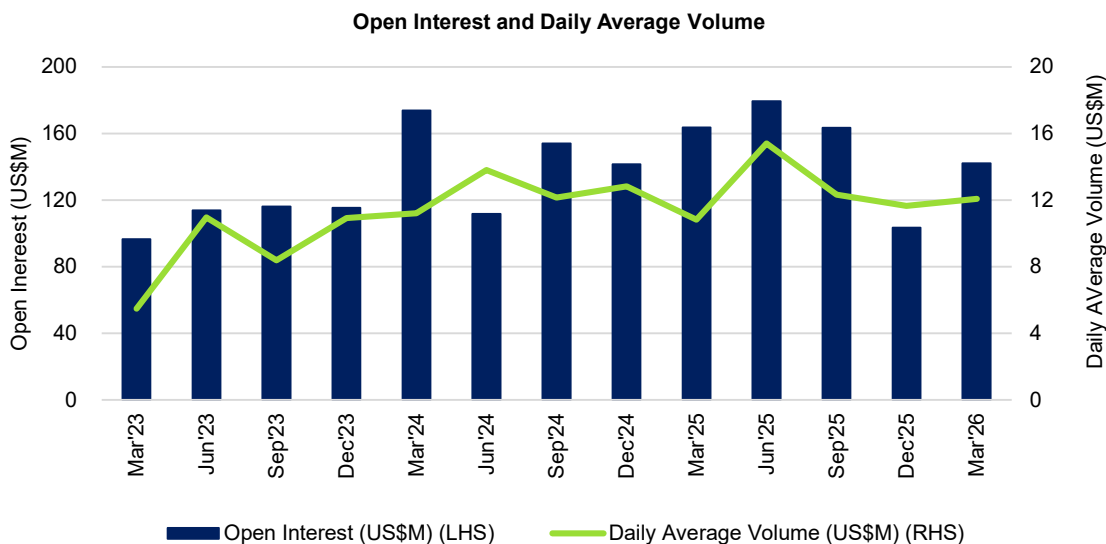
SGX FTSE Blossom Japan インデックス先物の取引柔軟性の向上

SGX FTSE Blossom Japan インデックス先物は、日本における唯一の流動性を有する ESG デリバティブ商品としての地位を維持しています。

市場参加者の取引における柔軟性を一段と高め、ポジション管理の精緻化を可能とするため、2026年3月には同先物のブロック取引における最低取引単位が2ロットに引き下げられました。

FTSE JPX Blossom Japan インデックスが TOPIX を継続的にアウトパフォームしていることを踏まえ、投資家は ESG エクスポージャーを付加しつつ、TOPIX の代替手段として同先物を活用しています。今回の変更により、SGX FTSE Blossom Japan インデックス先物のブロック取引の最低単位は TOPIX 先物の取引規模により近づき、両者の代替利用がより容易になりました。

図表 6. SGX FTSE Blossom Japan インデックス先物における動向の推移

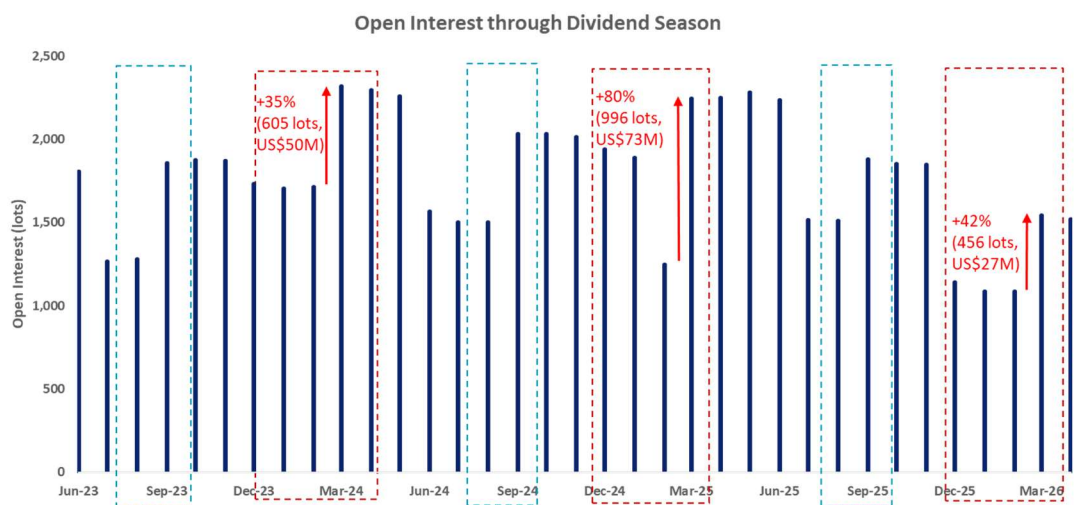


Source: SGX. Data as of March 2023 – March 2026. Past performance is no guarantee of future results. Please see end for important legal disclosures.

2026年3月においても、SGX FTSE Blossom Japan インデックス先物は配当株式化のための手段として活用され、建玉残高（Open Interest）は2,700万米ドル増加し、1億4,200万米ドルに達しました。

この傾向は、日本の主要な配当シーズンである3月（下図の赤枠）および9月（同青枠）を通じて、一貫して確認されています。

図表 7. 配当シーズン前後における建玉残高の増加



Source: SGX. Data as of March 2026. Past performance is no guarantee of future results. Please see end for important legal disclosures.

About Singapore Exchange (SGX Group)

We are Asia's leading and trusted securities and derivatives market infrastructure, operating equity, fixed income, currency and commodity markets to the highest regulatory standards. We also operate a multi-asset sustainability platform, SGX FIRST or Future in Reshaping Sustainability Together (sgx.com/first). We are committed to facilitating economic growth in a sustainable manner leveraging our roles as a key player in the ecosystem, a business, regulator and listed company. With climate action as a key priority, we aim to be a leading sustainable and transition financing and trading hub offering trusted, quality, end-to-end products and solutions. As Asia's most international, multi-asset exchange, we provide listing, trading, clearing, settlement, depository and data services, with about 40% of listed companies and over 80% of listed bonds originating outside of Singapore. We are the world's most liquid international market for the benchmark equity indices of China, India, Japan and ASEAN. In foreign exchange, we are Asia's leading marketplace and most comprehensive service provider for global FX over-the-counter and futures participants. Headquartered in AAA-rated Singapore, we are globally recognised for our risk management and clearing capabilities. For more information, please visit <https://regco.sgx.com/>

SGX Disclaimer

This document/material is not intended for distribution to, or for use by or to be acted on by any person or entity located in any jurisdiction where such distribution, use or action would be contrary to applicable laws or regulations or would subject Singapore Exchange Limited ("SGX") and/or its affiliates (collectively with SGX, the "SGX Group Companies") to any registration or licensing requirement. This document/material is not an offer or solicitation to buy or sell, nor financial advice or recommendation for any investment product. This document/material has been published for general circulation only. It does not address the specific investment objectives, financial situation or particular needs of any person. Advice should be sought from a financial adviser regarding the suitability of any investment product before investing or adopting any investment strategies. Use of and/or reliance on this document/material is entirely at the reader's own risk. Investment products are subject to significant investment risks, including the possible loss of the principal amount invested. Past performance of investment products is not indicative of their future performance. Any forecast, prediction or projection in this document/material is not necessarily indicative of the future or likely performance of the product. Examples (if any) provided are for illustrative purposes only. While each of the SGX Group Companies have taken reasonable care to ensure the accuracy and completeness of the information provided, each of the SGX Group Companies disclaims any and all guarantees, representations and warranties, expressed or implied, in relation to this document/material and shall not be responsible or liable (whether under contract, tort (including negligence) or otherwise) for any loss or damage of any kind (whether direct, indirect or consequential losses or other economic loss of any kind, including without limitation loss of profit, loss of reputation and loss of opportunity) suffered or incurred by any person due to any omission, error, inaccuracy, incompleteness, or otherwise, any reliance on such information, or arising from and/or in connection with this document/material. The information in this document/material may have been obtained via third party sources and which have not been independently verified by any SGX Group Company. No SGX Group Company endorses or shall be liable for the content of information provided by third parties (if any). The SGX Group Companies may deal in investment products in the usual course of their business, and may be on the opposite side of any trades. Each of SGX, Singapore Exchange Securities Trading Limited and Singapore Exchange Bond Trading Pte. Ltd. is an exempt financial adviser under the Financial Advisers Act (Cap. 110) of Singapore. The information in this document/material is subject to change without notice. This document/material shall not be reproduced, republished, uploaded, linked, posted, transmitted, adapted, copied, translated, modified, edited or otherwise displayed or distributed in any manner without SGX's prior written consent. Please note that the general disclaimers and jurisdiction specific disclaimers found on SGX's website at <http://www.sgx.com/terms-use> are also incorporated into and applicable to this document/material

ABOUT FTSE RUSSELL

FTSE Russell, LSEG's global index leader, provides innovative benchmarking, analytics and data solutions for investors worldwide. FTSE Russell calculates thousands of indexes that measure and benchmark markets and asset classes in more than 70 countries, covering 98% of the investable market globally.

FTSE Russell index expertise and products are used extensively by institutional and retail investors globally. Approximately \$20 trillion is benchmarked to FTSE Russell indexes. Leading asset owners, asset managers, ETF providers and investment banks choose FTSE Russell indexes to benchmark their investment performance and create ETFs, structured products and index-based derivatives.

A core set of universal principles guides FTSE Russell index design and management: a transparent rules-based methodology is informed by independent committees of leading market participants. FTSE Russell is focused on applying the highest industry standards in index design and governance and embraces the IOSCO Principles. FTSE Russell is also focused on index innovation and customer partnerships as it seeks to enhance the breadth, depth and reach of its offering.

CONTACT US

To receive our research and insights email and Market Maps reports, directly to your inbox, subscribe [here](#).

To learn more, visit lseg.com/ftse-russell; email info@ftserussell.com; or call your regional Client Service team office:

EMEA +44 (0) 20 7866 1810

North America +1 866 551 0617

Asia-Pacific

Hong Kong +852 2164 3333

Tokyo +81 3 6441 1430

Disclaimer

© 2026 London Stock Exchange Group plc and its applicable group undertakings ("LSEG"). LSEG includes (1) FTSE International Limited ("FTSE"), (2) Frank Russell Company ("Russell"), (3) FTSE Global Debt Capital Markets Inc. "FTSE Canada", (4) FTSE Fixed Income LLC ("FTSE FI"), (5) FTSE (Beijing) Consulting Limited ("WOFE"), FTSE EU SAS ("FTSE EU"). All rights reserved.

FTSE Russell® is a trading name of FTSE, Russell, FTSE Canada, FTSE FI, WOFE, FTSE EU and other LSEG entities providing LSEG Benchmark and Index services. "FTSE®", "Russell®", "FTSE Russell®", "FTSE4Good®", "ICB®", "Refinitiv", "WMM™", "FR™" and all other trademarks and service marks used herein (whether registered or unregistered) are trademarks and/or service marks owned or licensed by the applicable member of LSEG or their respective licensors.

FTSE International Limited is authorised as a Benchmark Administrator and regulated in the United Kingdom (UK) by the Financial Conduct Authority ("FCA") according to the UK Benchmark Regulation, FCA Reference Number 796803. FTSE EU SAS is authorised as Benchmark Administrator and regulated in the European Union (EU) by the Autorité des Marchés Financiers ("AMF") according to the EU Benchmark Regulation.

All information is provided for information purposes only. All information and data contained in this publication is obtained by LSEG, from sources believed by it to be accurate and reliable. Because of the possibility of human and mechanical inaccuracy as well as other factors, however, such information and data is provided "as is" without warranty of any kind. No member of LSEG nor their respective directors, officers, employees, partners or licensors make any claim, prediction, warranty or representation whatsoever, expressly or impliedly, either as to the accuracy, timeliness, completeness, merchantability of any information or LSEG Products, or of results to be obtained from the use of LSEG products, including but not limited to indices, rates, data and analytics, or the fitness or suitability of the LSEG products for any particular purpose to which they might be put. The user of the information assumes the entire risk of any use it may make or permit to be made of the information.

No responsibility or liability can be accepted by any member of LSEG nor their respective directors, officers, employees, partners or licensors for (a) any loss or damage in whole or in part caused by, resulting from, or relating to any inaccuracy (negligent or otherwise) or other circumstance involved in procuring, collecting, compiling, interpreting, analysing, editing, transcribing, transmitting, communicating or delivering any such information or data or from use of this document or links to this document or (b) any direct, indirect, special, consequential or incidental damages whatsoever, even if any member of LSEG is advised in advance of the possibility of such damages, resulting from the use of, or inability to use, such information.

No member of LSEG nor their respective directors, officers, employees, partners or licensors provide investment advice and nothing in this document should be taken as constituting financial or investment advice. No member of LSEG nor their respective directors, officers, employees, partners or licensors make any representation regarding the advisability of investing in any asset or whether such investment creates any legal or compliance risks for the investor. A decision to invest in any such asset should not be made in reliance on any information herein. Indices and rates cannot be invested in directly. Inclusion of an asset in an index or rate is not a recommendation to buy, sell or hold that asset nor confirmation that any particular investor may lawfully buy, sell or hold the asset or an index or rate containing the asset. The general information contained in this publication should not be acted upon without obtaining specific legal, tax, and investment advice from a licensed professional.

Past performance is no guarantee of future results. Charts and graphs are provided for illustrative purposes only. Index and/or rate returns shown may not represent the results of the actual trading of investable assets. Certain returns shown may reflect back-tested performance. All performance presented prior to the index or rate inception date is back-tested performance. Back-tested performance is not actual performance, but is hypothetical. The back-test calculations are based on the same methodology that was in effect when the index or rate was officially launched. However, back-tested data may reflect the application of the index or rate methodology with the benefit of hindsight, and the historic calculations of an index or rate may change from month to month based on revisions to the underlying economic data used in the calculation of the index or rate.

This document may contain forward-looking assessments. These are based upon a number of assumptions concerning future conditions that ultimately may prove to be inaccurate. Such forward-looking assessments are subject to risks and uncertainties and may be affected by various factors that may cause actual results to differ materially. No member of LSEG nor their licensors assume any duty to and do not undertake to update forward-looking assessments.

No part of this information may be reproduced, stored in a retrieval system or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording or otherwise, without prior written permission of the applicable member of LSEG. Use and distribution of LSEG data requires a licence from LSEG and/or its licensors.

The information contained in this report should not be considered "research" as defined in recital 28 of the Commission Delegated Directive (EU) 2017/593 of 7 April 2016 supplementing Directive 2014/65/EU of the European Parliament and of the Council ("MiFID II") and is provided for no fee.

**FTSE
RUSSELL**

An LSEG Business